ことのできるアプリケーションだ。 る。どちらもiphoneのタッチパネルによって音を動かす 、今回の展示作品はfloat,sinkとmoiréの2点であ

そしてiphoneも四つ並んでるテーブルにお邪魔した。

ORF初日、様々な展示の中でもヘッドフォンが四

phoneで音と画像の気持ちワルイイ刺激

F2009

オーアールエフ、

なう。

慶應義塾大学 環境情報学部

加藤文俊研究室 【非売品】

【創刊号】

のORFはtwitte

のインタビュー以下、製作裏側 実は ったんですよ。 である。 float, sink: これ、 一週間でつく

を頂いて…… となくダメ出 博士の方に幾度 前の状態でサン レットにも、 てるんですよ。 ブルが載っちゃっ 完成

「コンセプト決 Project)のパンフ にすることが重く表現できる形 りたいモデルを [SP(CyberSoud 番わかりやす が大事だ。や (

> 藤研メンバーが会場内を在、二人のXactiを持った加できるビデオカメラだ。現にYouTubeに動画を投稿 YouTubeにアップされてい動画が、リアルタイムで そのリアルタイムメディ 内臓されたSDカードを使 る。このXactiは無線LANが デオカメラで撮影された のをご存知だろうか? アの中にムービーがある きな目玉の1 タッフなどにインタビュー 歩いて出展者、 投稿される仕組みに れたアカウントに動画が ORFの様子を撮影した い、撮影終了直後に設定さ いる。iPhoneよりも手軽 タイムのつぶやきが大 SANYOのXactiというビ つであるが たなつ

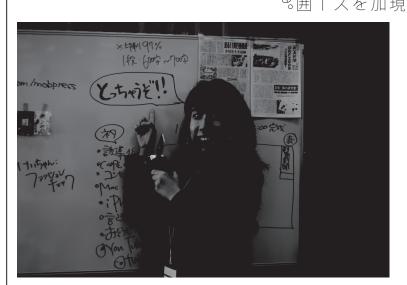
が、一週間の爪跡です。可能性もあるというの格好良く仕上げられたいますが、もうちょっといますが、もうちょっと平面的なものになって ものを落として音が出した。とりあえず水にすものに最後に変えま で作り上げたものなのね。ただ、やはり一週間 たので、よりわかりや るというイメージだっ で、いまはかわいらし すいほうに変えました かったので、横から落と 表現としてわかりにく んにボル に載ってい ですが、 ルを上から水の た。パ 、予想以 予想以上によから水の中では、 いるサンプ

(宮崎さん)

欲なCSPhoneプロジェ持ちよさの提供には貪ること、音と視覚の気 未経験者同士が集まっ月からプログラミング ちのイメージを追及す り上げていった。その過 クト。学部生有志で7 一つのイメージを作 のように、自分た

追っかけて

リアルタイムメディア



がインターネットを通して会場のは、今回ORFに来場できない人 想や視点を共有すると新しい形で twitterやムービーのリアルタイム 様子を見ることができるだけでな http://www.youtube.com/mobpress ORFのリアルタイムムービーは 後の振り返りとして活用できる。 ORFを楽しめるかも知れない メディアを利用して多くの人 「一ビーに登場してもらいたい。 今回このリアルタイムムー 、ORF来場前の予習やORF 人と感

に着こなしていた辻航平 いる。中でも一番オシャ フォーマルな格好をして

ツを着て来場者に説明 展者のほとんどがスー びこむかにおいて重要 かに多くの来場者を呼 究会と差をつけるか、い な空間で、いかに他の研 けで身が引きしまる。 生が多く占めて 少なく出展者のSFC アカデミーヒルズの四 そんなある意味「異様」 階は、まだ来場者も ている様子は、いるだ 一〇時過ぎの六本木 いる。出

は、非常に目立っていた。くいる中での私服集団

で、スーツを着た人が多 かし、この作戦が大成功 るらしくスーツではやり

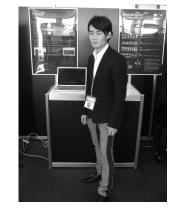
いからとのこと。し

シ ョンチェック

だ。理由は至ってシンプ 彼らがなぜ目立ってたか ルで、パントマイムをや く「私服」を着てたから 会場を回ってい 行ってみる。 諏訪研究会の方たちだ。 真っ先に目についたのが、 ノアッションチェックを ズ四〇にいるSFC生の 木ヒルズアカデミーヒル そこで今日は、この六本 いうと、スーツではな いるとまず

他にも、ピンクに黒ドッ

八が多い印象を

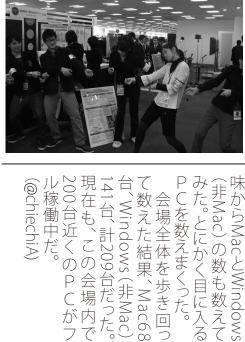


の展示と共に、個性的なれた。それぞれの研究会生が少なからず見受けら S F C 生 を 探 シャレで個性的なSFC ツをはいた人など、 や、縦ラインが入ったパ @kkkeiko のネクタイをし 才

場者との距離をうまく保な格好をすることで、来ならないセミフォーマル であるからか、とてもオ る。デザイン系の研究室 つことを狙いとしてい りにスーツほど堅苦しく を禁止したそうだ。代わ めに、学生のスーツ着用 田研ではリクルートっぽみた。辻さんによると、脇 くなることを回避するた

気になったので、 数えてみた。

せない必須アイテムに断面新聞の編集に欠か私たち加藤研ではこの とにかくPCが多い。日 り、編集したり…。 味からMacとWindows た。また、私の個人的興Cがあるか数えてみ RF会場内にいくつP なっている。そこで、 Cを用いてデモンスト 頃の研究をよりわかり の会場も例外ではない Cの人間が集うORF トをとったり、検索した ない相棒だ。授業の (は欠かすことのでき (非Mac)の数も数えて すく伝えるため、P ・ションを行ったり、 SF \bigcirc 0



台、Windows (非Mac) て数えた結果、Mac68

会場全体を歩き回っ

41台、計209台だった。

この会場内で

彼らは、

一見他と同じ

よく見るとセミ

ツを着ているようだ

田玲研究室の方たちだ。

次に目に付いたのは、

なりそうだ。

きっといい来場者寄せに

@chiechiA

ビヨンド・パースペクティブ・ソリューションズ株式会社 http://www.bpsinc.jp

BPSは、SFC出身スタッフによる創業3年目の企業で、シス テム開発の技術や経験と、デザイナ・クリエイター・企業と のネットワークを活用して、トレンドを捉えた革新的なサー ビスやシステムを創造しています。また学生インターンを 随時募集しておりますので、システムやサービスの企画や 構築などに興味のある学生さんはお気軽にお問い合わせ ください。インターンの詳細につきましては弊社Webサイ トをご覧ください。

@ギャラリーやさしい予感(目黒駅徒歩3分) 2010年2月5日(金)~7日(日)

加藤文俊研究室 フィールドワーク展り

断面新聞 二十二日 創刊準備号

ガーデンエリア G05ブースで配布中!

ぜひお立ち寄りください¥。

康明(環境情報学部准教授)康明(環境情報学部専任講師)

「ものづくりと知の融合;デザインの将来」 サブセッション会場(キャラントで)

本日のセッション紹介